

地域（まち）の将来像

笑顔いっぱい

活気あふれる

美しいまち

【基本目標】

- (1) 安全で快適なまち
- (2) 街並み・景観の美しいまち
- (3) 健康で心がふれあうまち
- (4) 全ての世代が心豊かに安心して暮らせるまち

シールド等の着用や人と人との距離（2m以上）の確保 ②ウイルスが付着した手で口・鼻・目・傷口に触れる前の手洗い・手指消毒 ③適度な換気（毎時に2回以上、数分間程度）などが有効と言えます。皆様も感染対策を家庭内でも行い感染防止に努めてください。

さて、「地域ごとのまちづくり計画」がスタートし2年、「第6次宝塚市総合計画」がスタートし1年が経とうとしています。コロナ禍の渦中ですが、コミュニティすえなりは、感染防止策を講じながら、まちの将来像『笑顔いっぱい 活気あふれる 美しいまち』の実現をめざし、「地域ごとのまちづくり計画」に記された具体的な取り組みを進めています。今回は、市民と市が協働でPDCAサイクルを回し、半年及び1年毎に計画の進捗を確認します。コミュニティすえなりは2月19日と3月27日に行います。

「地域ごとのまちづくり計画」の実施期間は「第6次宝塚市総合計画」と同じ2031年3月末までです。ゆえに、計画は若い世代の方たちにも影響が及びます。自分たちのまちの未来をどうするかを一緒に考え、その思いを実現していこうではありませんか。是非、ご協力をお願いします。（会長 加藤 富三）

令和4年に入り、新型コロナウイルスの感染者の数が再び急激に増えています。皆様、如何お過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスの感染経路は、感染者との会話や感染者の咳・くしゃみによって生じるウイルスを含んだ飛沫が口・鼻・目から入ることによる飛沫感染が主体です。ウイルスが付着したものに触れた手で口・鼻・目・傷口を触ることによる接触感染もあります。換気の悪い環境では、ウイルスを含む空気中に浮遊する微粒子（エアロゾル）で感染すると言われています。このことを理解しますと、感染を防ぐには、①マスク・フェイス



常任評議委員長 あいさつ

本年もよろしくお祈いします。常任評議委員長の梶川です。

昨年末からの新型コロナウイルス新種オミクロン株の感染爆発で、兵庫県にも再び1月27日から「蔓延防止等重点措置」が適用されました。しかし、感染者の急増で、自費で行うPCR検査や抗原定性検査のキットが品薄で、特に同居家族や患者に接触した人が検査を受けられないという状況です。

そして、末成小学校も昨年9月に引き続き、1月25日から一部の学年が学級閉鎖になりました。子どもたちへのワクチン接種や大人への3回目のワクチン接種もこれからという大変不安な状況です。

改めて、マスクの着用、手洗い、換気、3密を避けるなどの感染防止対策を徹底し、みんなでこの危機を乗り切っていきましょう。

さて、一昨年3月に各自治会のご協力により策定された「地域ごとのまちづくり計画」も丸2年が経過しようとしています。これからも、市と連携して計画の実現をめざし、住み良い地域にしていきたいと思います。



「書初め大会」

～字の上達を願って～

2022年1月5日、お正月気分がまだ少し残る中、気持ちを引き締めて書初め大会を開きました。

とても寒い中、参加者の皆さんの体調も心配でしたが、欠席者は大変少なく、大盛況で無事に終えることができました。

10時から、コミュニティすえなりの加藤会長の挨拶、書初めの意味や由来の説明、講師の先生の紹介を経て、密を避けるため3つの部屋にわかれて、それぞれの場所で書初めが始まりました。

未就学児や低学年の子どもたちは、保護者の同行が多かったため、それぞれ教えてもらいながら慣れない筆で懸命に書く姿が印象的でした。中には絵を描いていたり、墨汁をこぼしてしまったり、手が真っ黒だったり大変な場面もありましたが、それも可愛らしく、子どもたちにとって大変貴重な体験だったのではないかと思います。



3年生以上になってくると、やはり経験していることもあり、道具の扱いや書き方に慣れており、字もしっかり書いており、スタッフからも、「字が綺麗だね」と褒められている姿が見受けられました。5、6年生になると、部屋の雰囲気も一気に変わり、みんな集中して書初めに励んでいました。時々スタッフにアドバイスをもらったり、雑談して笑ったりしながらたくさん練習していました。

後半には、頑張って書いたものを先生にみていただこうと、たくさん子どもたちが行列をつくっていました。先生からは「綺麗に書けたね」と褒めてもらえたり、「ここを少しこうすると良くなる」

などのアドバイスをいただいたりして、子どもたちは嬉しそうにしていました。

終盤になってくると、清書を終えて、片付けを済ませて帰る子どもたちも少しずつできてきました。「帰りにお土産があるから受付に寄ってね」と声をかけると、嬉しそうに「何かな～？」と帰っていく姿が印象的でした。今回はノートとペンを配りしましたが、みんな喜んでいただけましたか？

最後の方まで残っていた子の中には、貸し出していた習字道具の片付けを手伝ってくれる子もいて、とても助かりました。子ども



もたちの素直な優しさに、とても暖かい気持ちになりますね。

今回は、なかなか家でする機会がない書初めの場所を、こういった形で子どもたちに提供できて、コミュニティのスタッフと保護者の皆様との繋がりができてとてもよかったと思います。

新型コロナウイルスの感染がまた増えており、大変な中で、少しでも子どもたちの楽しい思い出を作るきっかけになってほしいなと思います。

当日ご協力いただいた皆様、どうもありがとうございました。

(コミュニティすえなり 青少年部 青山、西村)



『子ども食堂』のご案内

末成小学校地域の皆様、はじめまして。

令和元年 10 月に西宮市山口町より東洋町に引越してきました障害者支援施設・ななくさ育成園です。125 名の知的障がいがある方々が職員の支援を受けながら生活をされている施設です。

ななくさ育成園では、地域の皆様にこういった施設なのかをご理解いただき、地域資源の一つとして認知いただけるよう、昨年 10 月より末成小学校の高学年の児童の方々を対象に『子ども食堂』の取り組みを始めさせていただきました。

これまでポッチャやゲームを皆で楽しんだり、クリスマスケーキ作りをしたりして楽しく過ごしていただきました。感染症のことも



あり、皆様にいつでもお越しくださいという訳にはいかないのですが、事前に問い合わせいただき見学にお越しただければと思っております。

宜しく願いいたします。

問い合わせ先：

ななくさ育成園 担当 クロダ

住所 東洋町 3-15 電話 26-7481



1 月 15 日（土）快晴の末成小学校校庭で、コミュニティすえなりの年初恒例のとんどまつりが、厳重なコロナ対策の中、地域の 250 人が集い、行われました。

朝 8 時半から、30 名の地域と PTA のスタッフにより、昨年 11 月に許可を得た地域の竹林から切り出された長さ 4m の 140 本もの竹でとんどのやぐらが組まれました。そこに、地域の人が持ってこられたしめ飾りや正月飾り、児童の書初め、大書された今年の漢字



児童と一緒に点火する山崎市長

＜炎＞（6 年生の選択）が飾られました。



2022(令和4年)1月15日 とんどまつり

今年は、山崎宝塚市長が来られましたのでご挨拶を受けました。その後、午前 10 時 45 分、有志の児童 8 名と市長による点火。

今年の地域の無事と平安、並びにコロナの終息を祈念して、ご神火は、例年にもまして、勢いよく空高く燃え上がりました。

午前 11 時頃、コミュニティ福祉部スタッフにより、汁粉パックが参加されたみんなに配布されました。地域の皆が集い、絆が一段と深まったのでは、と感じました。（総務部 北川）

安心と信頼、家族葬なら宝塚飛翔殿

宝塚市末成小学校地域の皆様へ

お気軽にお問合せ下さい

提携
割引

葬儀
基本料金

20~30% 割引



FUNERAL NETWORK

株式会社 セレナス

年中無休・24 時間受付

セレナス 株式会社

メモリアルホール

宝塚 飛翔殿

宝塚市小林 5 丁目 9 番 82 号

☎ 0120-51-0042

いつでも
見学OK!





漫画「はたらく細胞」で学ぶ

薬剤師 奥田 徳子

突然ですが「はたらく細胞」(©清水 茜/講談社)という漫画をご存知でしょうか。2015年から月刊少年誌に連載され単行本シリーズ累計700万部超の人気コミックで、ウイルスや細菌が体内に侵入した時・アレルギー反応が起こった時・ケガをした時など白血球と赤血球を中心とした体内細胞の人知れぬ活躍を描いた細胞擬人化漫画です。おそ

らくご存知の方が多くいでしょうね。その後アニメ化もされているのですが、実は国立国際医療研究センター医師が医療監修を行い厚生労働省のホームページで「新型コロナウイルス編」「感染予防編」が紹介されています。そしてJICA(国際協力機構)の支援を得て英語やヒンディー語に翻訳され世界に無料配信されています。

「日本のアニメ」というサブカルチャーは世界的に人気が高いのでその影響力は計り知れないのではないのでしょうか。しかし実は国内でも!全国の病院や学校から「映像を感染予防の啓発に活用したい」という問い合わせが数多く寄せられた結果、現在教育機関や医療施設等に無償で映像が提供されています。施設内での大型モニター上映やHPにリンクを貼るといった取り組みも可能だそうです(2022年3月末までの期間限定)。実際、厚生労働省だけでなくいくつかの自治体や公的機関のホームページに活用されている場面も見受けます。もしかしたら、どこかのクリニックの待合室や図書館や児童館や保健所などでも活用されているかも知れませんね。「はたらく細胞 厚生労働省 YouTube」で検索するとトップヒットしますので、一度のぞいてみませんか?



分かりやすく面白いです。(パソコン、タブレット、携帯電話、スマートフォン等で検索してみてください。)

宝塚市の新型コロナウイルス感染症の検査・医療等について

市内では95の医療機関が発熱患者への検査・診療もしくは電話等での診療を行っています。症状がある方や基礎疾患などがある方には優先して検査が行われ、陽性者には発熱などに対する薬が処方されています。また、自宅療養が必要な方には、医療機関による健康観察や、電話や往診による診療も行われています。市内の調剤薬局のほとんどが医師の処方薬の自宅への配送に応じております。

発熱や喉の痛みなど症状がある方は、外出を控え、まずはかかりつけ医に電話で相談してください。

かかりつけ医がいない方には受診可能な医療機関を紹介いたしますので、下記の相談先にご照会ください。

【症状があり、かかりつけ医がない場合の相談先】	
発熱等受診・相談センター 電話0797-62-7304 (平日9時~17時半)	宝塚市医師会 電話0797-86-1114 (平日9時~17時)
新型コロナ健康相談コールセンター 電話078-362-9980 (24時間対応・土日祝含む)	市立健康センター 電話0797-86-0056 (平日9時~17時半)

地域なんでも相談~フレンド~

2月9日(水)と23日(水)はお休みします。
3月9日(水)は「なんでも相談」を13時30分から、
3月23日(水)は学習会を開催します。

ご照会先: コミュニティすえなり福祉部
小垣 71-5644 佐伯 73-5925 前田 71-9646

学習会のご案内

日 時: 令和4年3月23日(水)
13時30分~14時30分
会 場: 末成小学校 南館 1階
多目的ホール
講 演: 特殊詐欺被害を防止するために
講 師: 宝塚警察 生活安全課
宝塚市 防犯交通安全課

お
知
ら
せ

【寺子屋すえなり】
新型コロナウイルス感染症の急拡大のため、
2月14日はお休みします。2月21・28日及び
3月7日については、別途お知らせします。

【ルーム運営部】
ルーム利用申込の受付
2月25日及び3月25日15時30分~